みかえり　第498号

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、京都市在住杉村宏様に進呈します。
ご希望の方はハガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。

# 遇善知識

法然上人が〝専修念佛〟をもって比叡山を辞し、まず向かわれた先は、遊蓮房円照という念佛聖が住んでおられた京都西山の地でした。法然上人は、遊蓮房の深い念佛信仰をお知りになり、わざわざそこに向かわれたのです。そしてともに念佛をお称えなさいました。

二人の間柄については、法然上人が後世、「私にとって浄土の教えと遊蓮房とに出会えたことこそが、この世に生まれた最高の思い出である」とおっしゃったほどの深いものでした。

人々を念佛の信仰に導く人を〝善知識〟といいます。法然上人にとって遊蓮房こそまさに〝善知識〟でありました。遊蓮房は法然上人より先に往生なさいましたが、その先立って往かれるお姿に、法然上人は念佛の功徳を確信されていったからです。

善知識――〝善き師〟との出遇いと導きが、いつの世にあっても肝要です。

総本山　永観堂　禅林寺

〒606-8445　京都市左京区永観堂町48　電話075(761)0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所

みかえり　第499号

# 別体同心（べったいどうしん）

むかしむかし、あるお城に王様とお妃（きさき）さまが、仲睦（なかむつ）まじく住んでおられました。

ある日、そのお城の門番がお二人を讃えていいました。

「お二人は宿縁によって結ばれ、永く御夫妻として過ごしてこられました。これを〝別体同心〟の御夫妻と申します」と。

＊　＊　＊

〝別体同心〟という言葉を結婚式の祝辞に送り、二人の背中を押すことがあります。

「お二人は、それぞれの家庭で、それぞれの環境と価値観のもとに育ちました。

これからは、お二人の違った生活習慣、考え方をたがいに認め合い、心を一つにして新たな未来を開いてください」と。

〝別体同心〟という言葉は、こういう思いを込めて贈られています。

総本山　永観堂　禅林寺

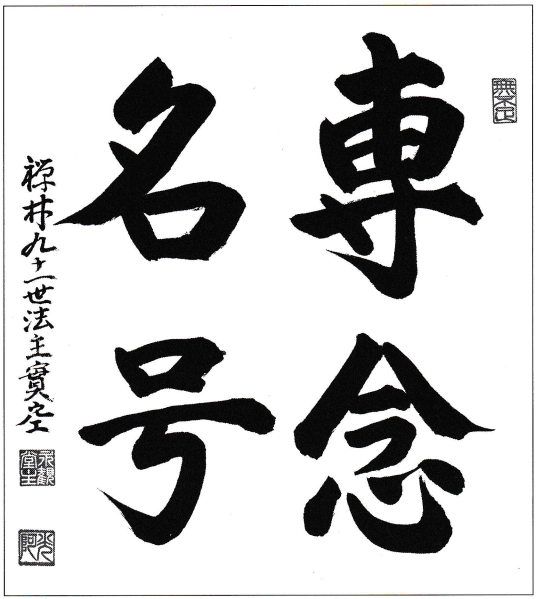
右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、東京都在住松古樹美様に進呈します。ご希望の方はハガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。

〒606－8445　京都市左京区永観堂町48　電話075（761）0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所

# みかえり　第500号

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、愛知県在住山下チカ子様に進呈します。
ご希望の方は八ガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。

## 一心専念弥陀名号




一心に専ら弥陀の名号を念ず

今を生きる私たちの阿弥陀佛を信じる心は、なかなか一朝一夕に出来あがるものではありません。

しかしそれは、阿弥陀佛の「衆生が我が名を称して（＝南無阿弥陀佛）、それでもって我が国（＝極楽）へ往生できない限り、私は決して佛とはならない」という誓いを頂き、日々お念佛を励むことによって、少しずつ私たちの暮しに現われてくるものです。

阿弥陀佛に　染むる心の　色に出でば
　秋の梢の　類ならまし
　　――法然上人　御詠

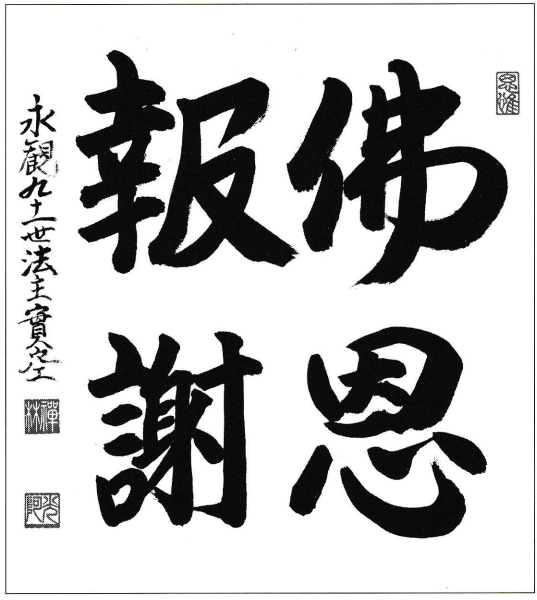
深まる秋に染まる黄や赤の木の葉は、まさに散りゆく前の〝集大成〟です。

そのように、自身の心も染め上げてゆきたいものです。

総本山　永観堂　禅林寺

〒606-8445　京都市左京区永観堂町48　電話075(761)0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所

# みかえり　第501号




## 佛恩報謝（ぶっとんほうしゃ）

### 「有り難う」の心

隣のマンションから幼稚園に通う女の子、通遠路になるお寺にときどきお参りに来てくれます。

本堂の前で可愛（かわい）い手を合わせながら、大きな声でお参りします。

「お父さんがお仕事をしてくれて有り難うございます。お父さんが元気でお仕事できますよう、お願いします。」

ちょっとだけ間（ま）を空（あ）けて、

「お母さんが美味（おい）しいご飯を作ってくれて有り難うございます。お母さんのことが大好きです。」

いつもこうやってお参りしてくれます。本尊様もきっと微笑（ほほえ）んでおられるんでしょうね。

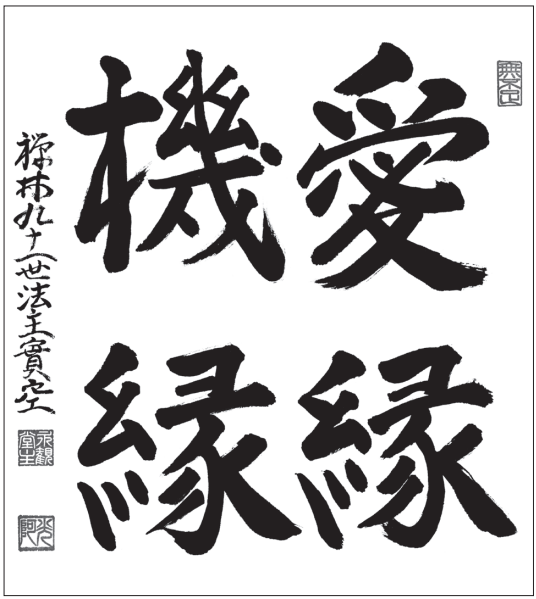
総本山　永観堂　禅林寺

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、京都市在住財津智香様に進呈します。ご希望の方は八ガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し1名に進呈。

〒606−8445　京都市左京区永観堂町48　電話075(761)0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所

みかえり　第502号

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、高島市在住橋本章子様に進呈します。
ご希望の方は八ガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。




# 愛縁機縁

## 愛縁機縁

「人間」とは〝人と人との間の存在〟といわれるように、単独で存在することは出来ません。わけても親子の縁、夫婦の縁、友人・知人の縁などの繋がりがあればこそ、初めて生きることが出来ます。これらの縁の本質は恩愛（おんない）です。それゆえこれを〝愛縁〟といいます。

〝機縁〟とは、佛の教えを受ける者を機といい、佛に出遇えないような私が佛の教えに出会える縁、これを〝機縁〟といいます。

恩愛の縁を受けることにより佛縁に遇える——これはすなわち〝迷いの私が生きている〟ことは、阿弥陀佛の慈悲に遇い生かされていることに気づくことです。

総本山　永観堂　禪林寺

〒606-8445　京都市左京区永観堂町48　電話075(761)0007
浄土宗西山禪林寺派宗務所

# みかえり　第503号

## 光摂光觸（こうしょうこうそく）

### 仏法の大海には信を能入とす

『大智度論』

仏の教えがあることは知っています。でも仏の道歩んでいる訳ではありません。「南無阿弥陀仏」という言葉も知っています。でも念仏の生活を送っている訳ではありません。――

私たちを仏の道に向かわせるもの、お念仏の生活に向かわせるもの、それは知識ではありません。信仰です。

信仰とは、自己を問いただすものです。真実に対して自分はどうであるかを常に問いかけ、問い続けることが、仏の道となります。問い続け、自分の無力さや我が儘に心底気付いたときに、念仏の光に照らされている自分に気づくことが出来ます。それが信仰の姿なのです。

総本山　永観堂　禅林寺

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、尾道市在住中重力也様に進呈します。ご希望の方はハガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し1名に進呈。

〒606-8445　京都市左京区永観堂町48　電話075(761)0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所

# みかえり　第504号

## 三寶歸依

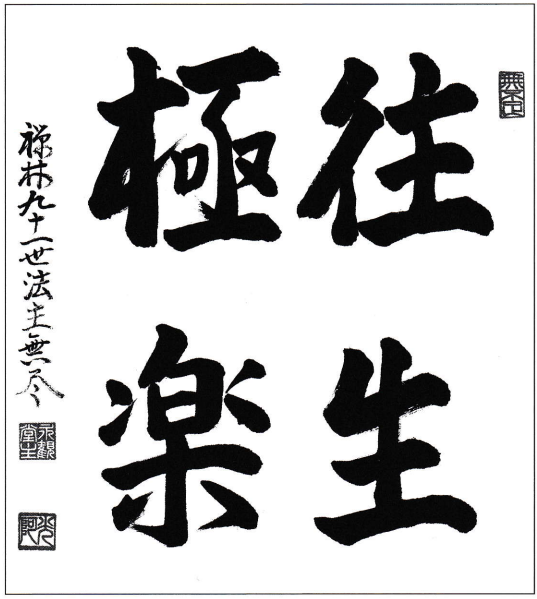
真の諸佛の子とは
南無帰依佛
南無帰依法
南無帰依僧
佛・法・僧の三宝に帰依し
不殺生戒　生命あるものを殺さない
不偸盗戒　与えられないものを持たない
不邪淫戒　みだらな男女関係を結ばない
不妄語戒　偽りを語らない
不飲酒戒　酒類を飲まない
この五つの戒を遵奉する
と心に誓わば、我が身は真に諸佛の子となる

総本山　永観堂　禅林寺

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、京都市在住小谷信一様に進呈します。
ご希望の方はハガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。

〒606-8445　京都市左京区永観堂町48　電話075(761)0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所

# みかえり　第505号




## 往生極楽

### 人生の旅路

われわれ人間は　思い通りには中々生きられない
だからといって　目標を持たない人生は
実りがなく　ただ空しい

旅をするとき　当然のごとく目的地を
定めるように
人生の旅路も　目標を定めておきたい
そしてやはり〝終着の駅〟は　西方極楽浄土
車窓を楽しみながら　ゆるゆる往くがよい

総本山　永観堂　禅林寺

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、高島市在住白木知可子様に進呈します。
ご希望の方は八ガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。

〒606-8445　京都市左京区永観堂町48　電話075(761)0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所

# みかえり　第506号

## 自利・利他

### 自利利他円満

貧しい少年が空腹のため一軒の家を訪れ、一杯の水を所望しました。するとその家の女性は、大きなコップに一杯の牛乳を差し出しました。

少年がお代を尋ねると、彼女は「親切な行ないに対してお金を受け取ってはいけないと、お母さんから教えられたの」と答えました。

――それから数十年後、彼女は重病を患ってしまいます。医師の懸命な治療で一命をとりとめましたが、治療費は一生かかるような高額の由です。

恐る恐る彼女が見た請求書には、「コップ一杯の牛乳により支払い済み」と書かれていました。

与えることは、相手のためになるだけでなく、いずれは良い報いとなって自分に返ってくるのです。「情けは人のためならず」、他への善は与える本人の徳となるのです。

総本山　永観堂　禅林寺

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、兵庫県在住笹倉八郎様に進呈します。ご希望の方は八ガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。

〒606-8445　京都市左京区永観堂町48　電話075(761)0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所

# みかえり　第507号

## 佛之智慧

### 般若波羅蜜（佛の智慧）

「佛さまが助けてくださる」――そういった時に、「助けてもらったとして、それで果たして上手くいくか？」と疑問を持つのが娑婆世界、

上手くいく・うまくいかないに拘らず、悦べるのが佛の世界。

いま生きている娑婆の世界も大切だが、その価値観だけでは、本当の悦びにはつながらない。

数値による比較とか、必要とか不必要とか、相対的なモノサシで考えるのが娑婆世界なら、「真実かどうか」を見るのが佛の世界。

そんか　とくか　人間のものさし
うそか　まことか　佛さまのものさし

（相田みつお）

佛さまのモノサシは、智慧の世界。

総本山・永観堂　禅林寺

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、兵庫県在住坂田絹代様に進呈します。ご希望の方はハガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。

〒606-8445　京都市左京区永観堂町48　電話075(761)0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所

# みかえり　第508号

## 他力大悲

自浄其意（自らの心を清らめる）

自分の幸福を願わないものはない
そして　その幸福は
「お金で買える」と思っていまいか

だがお金で買えるものは
身勝手な欲望だけ
しかも　その我欲は
食らうほど腹が減り
食らうほど己を蝕み
災いの誘因となる

釈尊の言わく――
もし　清らかな心で
他を思い　語りて行なわば
幸福は　その人に付き従う
あたかも　影が
その体から離れないように

総本山・永観堂　禅林寺

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、京都市在住浅見朱実様に進呈します。
ご希望の方はハガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し1名に進呈。

〒606－8445　京都市左京区永観堂町48　電話075（761）0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所

# みかえり　第509号

右の色紙は管長久我儼昭猊下のご染筆です。前々号の色紙は、茨木市在住原田加代子様に進呈します。
ご希望の方は八ガキで住所・氏名・希望号数を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。

## 光明遍照

月影の　いたらぬ里は　なけれども
　眺むる人の　心にぞすむ

法然上人御詠

ある述懐――

お経の本に載っているこの詠、意味は分かりませんが、この歌を見るたび、早くに亡くなった息子を思い出すんですよ。

高校生だった息子は病床で絵をかいていましてね、

「十五夜の満月の夜に、この絵から抜け出して自由になるんだ」と言ってたんですよ。

だから毎年十五夜にはこの絵を窓辺に並べているんです。その息子も、もうすぐ五十回忌になるんですね。

――と九十歳になる男性が語った。

月の明かりのように亡き人の思いも、阿弥陀さまの願いも、受け取る人の心に添って、澄みわたるのです。

総本山　永観堂　禅林寺

〒606-8445　京都市左京区永観堂町48　電話075(761)0007
浄土宗西山禅林寺派宗務所